6月 イベント

多世代交流拠点「おおなみこなみ」と「四街道市みんなで地域づくりセンター」からのお知らせです

「おおなみこなみ」から

●ココロも体も元気になる IBA ちゃんの旬菜 Cooking 『ジャーサラダ』を作ろう！

日時:6 月 16 日(火)10:00～13:00
場所:おおなみこなみ
メニュー:ジャーサラダ、カレー
参加費:1,500 円(材料費含む)
※マイ包丁とまな板をご持参ください。
定員:20 名
託児あり(託児申込み〆切 5 月末)
主催:おおなみこなみ
協力:生活クラブ虹の街
申込み・問合せ:TEL 070-2157-1673

●リコーダーアンサンブル「りこ庵」コンサート

日時:6 月 20 日(土)14:00～:15:00
場所:おおなみこなみ　参加費:200 円(飲み物付き)
検見川小学校のPTA活動で知り合った数名で結成して早 15 年。6 種類のリコーダーで合奏を楽しんでいます。公民館文化祭、市内外の音楽フェスタ、ボランティア演奏など活動をしています。

おおなみこなみ
千葉市花見川区検見川町 3-159-2

「四街道市みんなで地域づくりセンター」から

●福祉施設　紹介・販売フェア「大きなテーブル」

普段なかなか知ることができない福祉施設の取組みや商品を紹介・販売する 2 日間。専門機関による就労や進路の相談コーナー、特設 Cafe もあります。お気軽にお立ち寄りください。入場無料。
日時:6 月 19 日(金)　20 日(土)10:30 分～15:00
場所:四街道市文化センター展示ホール
　　(四街道駅より徒歩 15 分)
販売品目:新鮮野菜、平飼いの新鮮卵、生しいたけ、パン、クッキー、手作り製品(ジャケット、バッグ)、陶器、雑貨など。

問合せ:みんなで地域づくりセンター
TEL　043-304-7065　　FAX　043-422-7051
E-mail info@minnade.org　　URL http:minnade.org/

●地域づくりサロン「コミュニティカフェ」をつくろう！ 地域の皆さんが集まれる場所はありますか？

実際にコミュニティカフェを開いている方に、思いや運営方法を聞きます。「ほっとできるまちの居場所をつくりたい」「高齢者の元気づくりや交流の場がほしい」「子育て中のママ達が集えるカフェが欲しい」そんな思いを形にしませんか？

【第 1 回】 事例発表とグループトーク
日時:6 月 25 日(木)10:00～14:30
場所:四街道市文化センター301・302 会議室
事例発表:「ケアラーズカフェ＆いきぬき処みちくさ亭」
　　「地縁のたまご」「コミュニティカフェ Rindow」
　　「どんぐりの木」
軽食を実費でご用意します。飲み物は各自ご用意ください。
【第 2 回】見学会
【第 3 回】ワークショップ(自分のカフェのイメージづくり)
【第 4 回】立上げのための個別相談
第 2～4 回の詳細は、第1回にご案内します。
申込み:6 月 4 日(木)10 時～電話で(先着 40 人)
みんなで地域づくりセンター　TEL 043-304-7065

≪編集・発行≫
特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)　TEL 043-303-1688　　FAX 043-303-1689
〒261-0011　千葉県千葉市美浜区真砂 5-21-12　E-mail npo-club@par.odn.ne.jp　　URL http://npoclub.com/
団体会 52 団体・個人会員 90 人　発行 1,000 部 会員・県内市民活動センター・自治体等に送付しています。

News Letter
つぎのいっぽくん
Vol.53
2015.05
特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

おかげさまで 15 周年

NPO クラブ 第 15 回定期総会 開催のご案内

日時:6 月 6 日(土)14:00～15:30
場所:おおなみこなみ
(千葉市花見川区検見川 3-159-2　地図裏面)
2014 年度事業報告・決算報告、2015 年度事業計画・予算などについて話し合います。(傍聴可)

NPO クラブは、地域づくりの活動を支援し、コーディネートしていきます。
ぜひ、会員になって、活動を支えてください！

♪総会後、15 周年を記念してトーク＆コンサートを予定しています。どうぞご参加ください！

今年度はこんな活動をしていきます！

(2015 年度事業計画案より)

- ●認定 NPO 法人の申請を行います
- ●相談・NPOの支援事業
  団体運営に関する相談受付
  「NPOはじめての会計講座」「NPO法人の決算報告書作成講座」など
- ●地域づくりのコーディネート事業
  四街道市みんなで地域づくりセンター・地域づくりコーディネーター業務委託事業
  浪江町復興支援員活動サポート事業
  福島県「ふるさと・きずな維持・再生支援事業」
  多世代交流拠点「おおなみこなみ」継続開設
  福祉作業所ものづくり応援プロジェクト
  希少生物の保護活動支援「SAVE JAPANプロジェクト」事業
- ●広報事業
  ニュースレター、メールマガジン、ホームページ等
- ●他組織、他団体の事務局運営事業
  ちば NPO 協議会事務局、景観まちづくり協議会事務局
  NPO法人地域創造ネットワークちば事務局
- ●行政、他組織との連携・協力事業

♪トーク＆コンサート「こどもの心 聴こえますか？」

高橋克己さん　児童養護施設はぐくみの杜君津施設長

日時:6 月 6 日(土)15:40～16:20　交流会 16:30～
場所:おおなみこなみ(地図裏面)
参加費:1,000 円(軽食、飲み物代)
虐待などのさまざまな理由で、不本意に家族、家庭とは離れざるを得ない子どもたちが暮らす児童養護施設。子どもたちを支える場で、働いてきた高橋克己さん。 子どもたちの様子、経験をもとにしたトークと演奏をお楽しみください。
高橋克己さん…学校の先生や福祉施設の職員と一緒に 1998 年にバンド「人力車」を結成、時々活動。

ひとりでも多くの応援者がいるということが、子どもたちがここに生まれ生きていることに喜びを感じ、生きていくことに勇気と希望を感じるに違いありません。

子どもたちの今と未来を支える

昨年度、NPO クラブは、公益財団法人ちばの WA 地域づくり基金とともに、「困難を抱える子どもたち」への支援をテーマに活動を行いました。今後も子どもたちの元気をつくり、支える活動を継続したいと考えています。子どもたち、子育て中の親の支援をテーマに活動している 2 団体の活動を紹介します。

国籍を問わず、学びたいと思う子どもたちをサポート

認定特定非営利活動法人外国人の子どものための勉強会

話すことはできても学びができない

松戸市周辺の小・中学校には外国にルーツを持つ子どもたちが 300 名程在籍しています。来日後、1 年もすると日本語を聞くこと、話すことができるようになりますが、日本語の教科書を読み理解し、学力をつけていくことは、なかなかできません。学校で勉強についていけないまま受験期を迎えることになってしまう子どもたちを何とかしたいと、19 年前に団体を設立しました。

全てがボランティア

正会員数は、現在 37 名。ボランティアで日本語を教え、算数、数学、国語などの学習指導を行っています。松戸と常盤平の 5 教室で、小学生、中学生それぞれ 20 数名が学んでいます。ほとんどが 1 対 1 の個別指導です。母国で基本的な学力をつけて来日した子どもは、理解が速いのですが、そうでない子には、基本的なことから丁寧に指導しなければなりません。中学生でも、小学校の 1 年生で学ぶ内容に戻って指導することも少なくありません。

指導者は松戸周辺の元教員、海外生活経験者、元サラリーマン、主婦、学生と様々です。なかには「ボランティアで指導する上に、会費も払って団体運営を支えるの!?」と戸惑う人もいます。教室に通う子どもたちからも、1 学期 3,000 円の経費負担をしてもらいますが、教室の場所の確保、教材の準備等、運営費には、いつも苦労しています。

高校受験をサポート

子どもたちにとって大きな壁になるのは、高校受験です。受験直前に教室に来た子には、進学希望の高校の「過去問」を使って指導します。とにかく高校入試に必要な漢字を習得してもらわなければと、全国の公立高校の入試問題で、出題率が高いものを掲載した「外国人の子どものための漢字 300-高校入試編」というワークブックも作りました。これを使って漢字の書きだけでなく、読み、意味、使い方を指導します。

受験期の学習が、その後の人生を左右することもあります。高校入試を終えても続けて通って来る子や大学生になっても顔を見せてくれる子もいます。

親とのやり取り

「おやこ会」はずっと続けています。子どもたちが学習しやすい家庭環境を作るために、親世代との交流も作っていかなければと考えています。日本生まれ、日本育ちであっても、親世代の文化が違うので、日本になじめない子もいます。「三者面談」ができたらいいなと思うのですが、それぞれの家庭の事情もあり、実現できていません。

これからも、活動内容をアピールし、共感してくれる人の輪を広げ、他団体との連携も進め、国籍を問わず、学びたいと思う子どもたちのサポートを継続したいと思います。

（理事長　海老名みさこさん　談）
〒270-0034　松戸市新松戸 7-517
TEL/FAX 047-345-2051

パパママの笑顔は子どもの笑顔。子育てを楽しく、もっと素敵に

特定非営利活動法人いちはら子育て応援団

子育ての孤立感

初めての育児で、子育てについての情報が得られず、孤立した育児を経験したママがたった一人で、子育て情報を発信するホームページを作ったのは 12 年前のこと。今では、インターネットを通じて、子育て情報はたくさん得られるようになりましたが、親の孤立感は変わっていないように感じます。

「毎日、赤ちゃんの世話に追われ、自分の時間は全くない」「仕事をしていた時はバリバリやっていたのに、こんなに何もできないなんて」「自分の時間が 1 時間でも欲しい。誰か子どもを見てくれないかな。こんなことを思うのは、母として失格？」…そんな思いを持つママは少なくありません。そんな思いを感じるのは当たり前のこと、助けてって言っていいのよ。一人で頑張らないで。自分の時間を大事にしていいのよ。お母さんの笑顔が子どもの笑顔になるのだから、と伝える中で同じ思いを持つ親たちの輪が広がってきました。

自分の個性を発揮するパパママフェスタ

子どもがいるから我慢するのではなく、子どもが小さい今しかできないことをやりたい！というパパママのためのイベントを開催して今年で 4 回目。 スタッフも未就学児を持つパパママです。 パパママの手作り品の販売や絵本コーナー、ステージ、講座の開催など、それぞれが持っている個性を発揮する場になっています。

第 1 回は来場者数 200 名、第 2 回は 1,200 名、第 3 回の昨年は、雨だったこともあり 500 名でしたが、パパママの参加、関心は年々高まっていると感じます。

今年は、当日、参加する人は準備会にも必ず 1 回は参加してもらうことにしています。準備する中で交流が生まれ、みんなで作りあげていくことが、大事だと思うからです。参加の条件は、未就学児の親で、営利を目的としていないこと。「これができる」というものがないパパママでも、準備に関わる中で自分の才能を見つけてもらえればと思っています。第 2 回パパママフェスタは市原市との共催で、第 3 回は後援の形で開催、企業にも協賛の形で応援してもらっています。

パパママが出かけるきっかけに

「毎日頑張っているママ、たまには子どもと離れてリフレッシュしてみませんか？」月に 1 回、平日の午前中、託児付きのセミナーを開催しています。ピラティス、食育講座、アロマ講座、アルバムカフェなど、ママたちがリフレッシュできるプログラムを選んで開催。毎回、ほぼ満席です。育児で家にこもりがちなママたちが、出かけるきっかけになればと思います。

子育てをもっと楽しく、素敵に。パパママの元気が地域の元気につながればと思います。

（代表理事　田上聖子さん談）
〒290-0056　市原市五井 1316-5
TEL 080-6528-2074

ちばのWA地域づくり基金　助成事業成果報告会のご案内

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金は、設立以来、千葉の地域づくりへの新たな資金の流れをつくる様々な取り組みを行ってきました。これまで支援してきた 17 事業の成果報告会を開催します。

・日　時　7 月 18 日（土）13:00～16:00（開場 12:00）
・場　所　ホテルメイプルイン幕張（幕張本郷駅徒歩 2 分）
・第一部：基調講演「（仮）社会から期待される助成事業の成果とは」
　NPO 法人市民社会創造ファンド副運営委員長・当財団評議員　渡辺元さん
　理事長メッセージ「ちばのWA地域づくり基金のこれから
　～様々なステークホルダーと共に取り組む地域づくり」当財団理事長　関谷昇さん
　第二部：助成事業成果報告（これまで助成した 17 事業）
・申込み　メール、FAX、または電話で、ちばのWA地域づくり基金まで（7/10 締切）
　メール　info@chibanowafund.org　　TEL・FAX　043-270-4640
　タイトルを「成果報告会参加希望」とし、お名前・ご所属・連絡先電話番号をお知らせください。